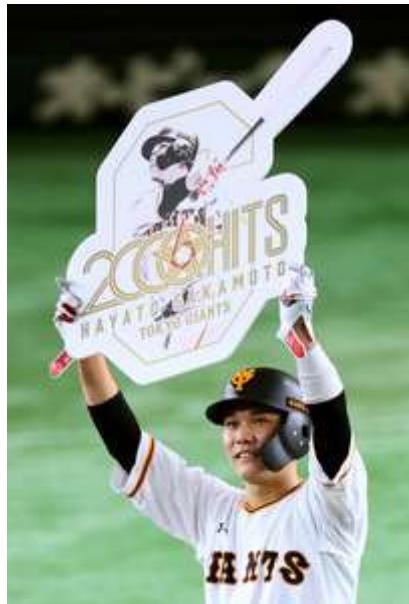


巨人の坂本が通算2000安打 右打者では最年少到達

2020年11月8日 15時07分



一回裏巨人2死、通算2千安打となる二塁打を放ち、ボードを掲げる坂本=瀬戸口翼撮影



プロ野球・巨人の坂本勇人内野手(31)が8日、東京ドームであったヤクルト最終戦の一回に左翼線二塁打を放ち、通算2千安打を達成した。プロ53人目。31歳10ヶ月での到達は、榎本喜八(東京=現ロッテ)が持つ31歳7ヶ月に次ぐ史上2番目の若さで、右打者としては最年少記録となった。プロ14年目で、巨人の生え抜き選手では川上哲治、長嶋茂雄、王貞治、柴田勲、阿部慎之助に続いて6人目の大台。初安打はプロ1年目の2007年9月6日の中日21回戦(ナゴヤ)で、延長十二回に高橋から放った。

兵庫県出身。青森・光星学院高(現・八戸学院光星)から2006年秋の高校生ドラフト1巡目で巨人に入団した。定位置をつかんだ2年目から13年続けて100安打以上を記録した。12年に最多安打、16年に首位打者と最高出塁率を獲得し、昨年はセ・リーグ最優秀選手(MVP)に輝いた。15年から主将を務めている。

さかもと・はやと 1988年12月生まれ。兵庫県出身。青森・光星学院高(現・八戸学院光星)から2006年秋の高校生ドラフト1巡目で巨人へ。定位置をつかんだ2年目から13年続けて100安打以上を記録。12年に最多安打、16年に首位打者と最高出塁率を獲得し、昨年はセ・リーグ最優秀選手(MVP)に輝いた。15年から主将。186センチ、85キロ。